

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年 12月9日 (月) No.44

発行人

毎日柿を食べている。やっと終わりが見えてきた川崎先生。ふうっ。

♥1年生音楽発表会 11/27(水)♥

もうかわいらしいったらありゃしない。ただ立っているだけでもかわいいのに、これがまた演奏するんだからたまらない。お父さんお母さんおじいちゃんおばあちゃん、たまらないでしょ。

”すいすいすっころぼし”なんか、歌と体の動きと声のリズムとのアンサンブル。見ているだけで笑顔になれる発表で、保護者のみなさんも自然に体でリズム取ってましたね。”きらきらぼし”のピアノ合奏は、1年生でもこれだけ演奏できるという、なんとく(´^`)>エッペンな発表。”太陽のサンバ”は一人一人が作った自作の楽器で、サンバのリズムにノリノリ。自由な動きがとっても陽気な感じがして、見ている方もとっても楽しい気持ちになる。あ～、何とも癒される時間でした。

これだけの発表がしっかりできるということは、1年生が上級生に対して心を許している証拠だし、それを聞いてくれ受け止めてくれる上級生のあたたかさがあるからこそ。まさに西小は大きな家族だと実感する瞬間でした。

※PS1 発表会に来たお母さんたちに「富士山マラソン出場しました？」と声をかけられました。ごめんなさい、エントリーはしましたが、親戚の法事と重なったため、当日キャンセルでした。「名前を移動を追ってましたが全然動かないのでどうしたの?」と思ってました。そうなんです。富士山マラソンってゼッケンにGPS入っていて、名前や番号でどの辺りを走っているかリアルタイムでわかるんです。やべっ、ということは来年もチェックされちゃう。今からプレッシャー。てか、一緒に走りましょうよお～。

※PS2 発表会に来たおばあちゃんが「ジャンケンしましょう」と声をかけてくださった。あざーっすく(_)>。どなたとでも喜んで勝負です。ふっふっふっ、勝ちく(´^`)>。老若男女に手加減ない川崎です。

★今日のひとコマ★

・朝の校門から走って入ってくる3年生2年生1年生。もちろんすれ違いざまにジャンケンしてくれるんだけど、今日はなんで走ってるの?。と思ったら、ほうきにを手に取り掃き掃除を始めた。先週ごろから先生たちが掃き掃除を始めたら、それを見た子どもたちも手にほうきを持って落ち葉の掃き掃除をしてくれる。朝の玄関前は、1年から6年までの、大小さまざまな姿が入り混じって、なんともほのぼのした光景です。

・**おかしい。絶対におかしい。**だって10回連続でジャンケン負けるってどういうこと? 確率を計算すると1/1024なんだよ!! 1024回やったって1回しかないんだよ。これは何か不吉な前兆か? それとも逆にとんでもなくいいことがあるのか? 宝くじ買ってみるか(´-`)-)。・・・次の日に、4年生女子から10回負けてください!と言われたけど、あのね確率1/1024なんだよ。やろうと思ったって、そうそうできることじゃないんだよ。ある意味、すごいことなんだよ。わかるかな? よーし、いい子だ(´。^`)/